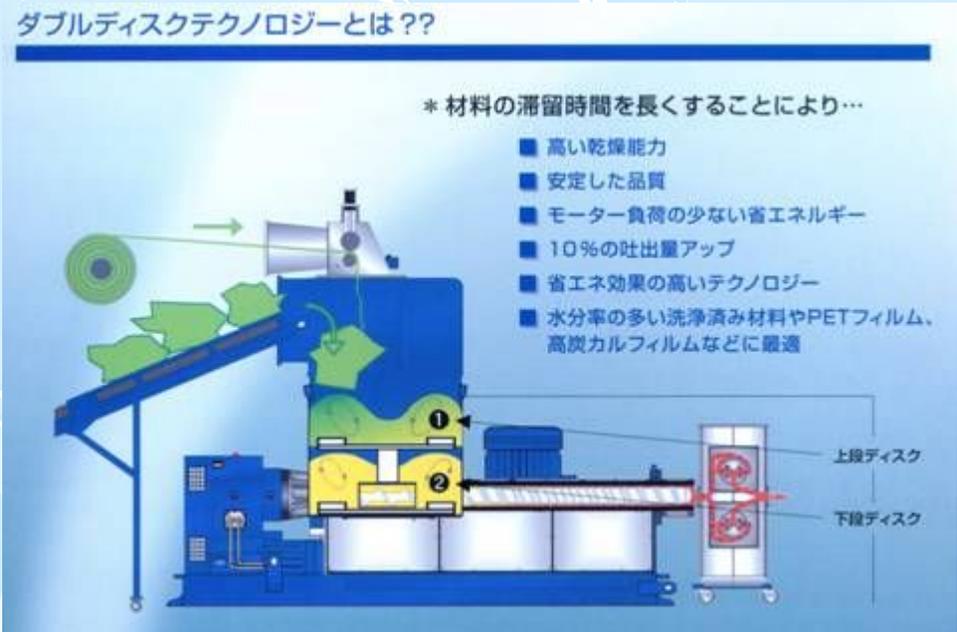
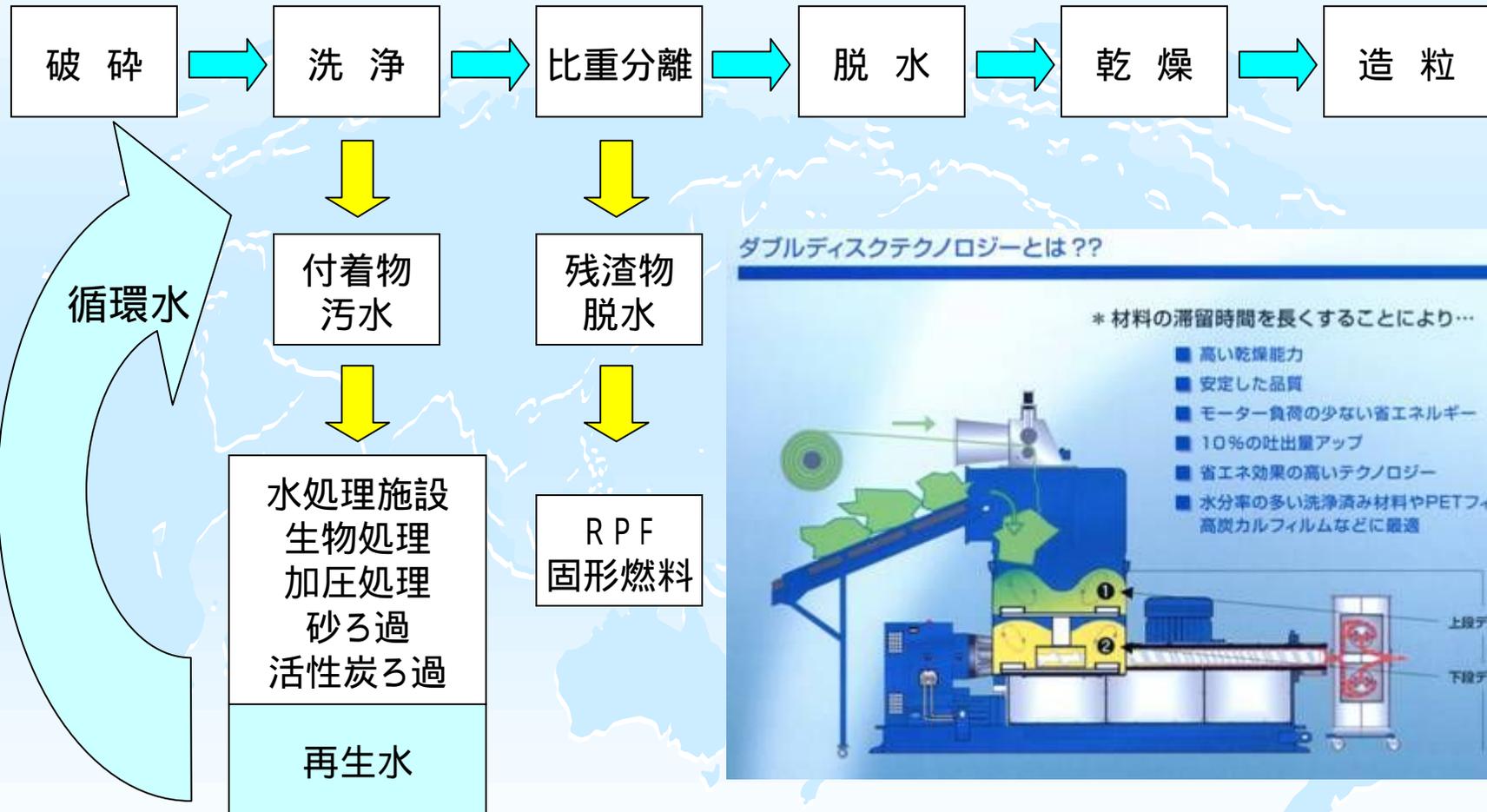
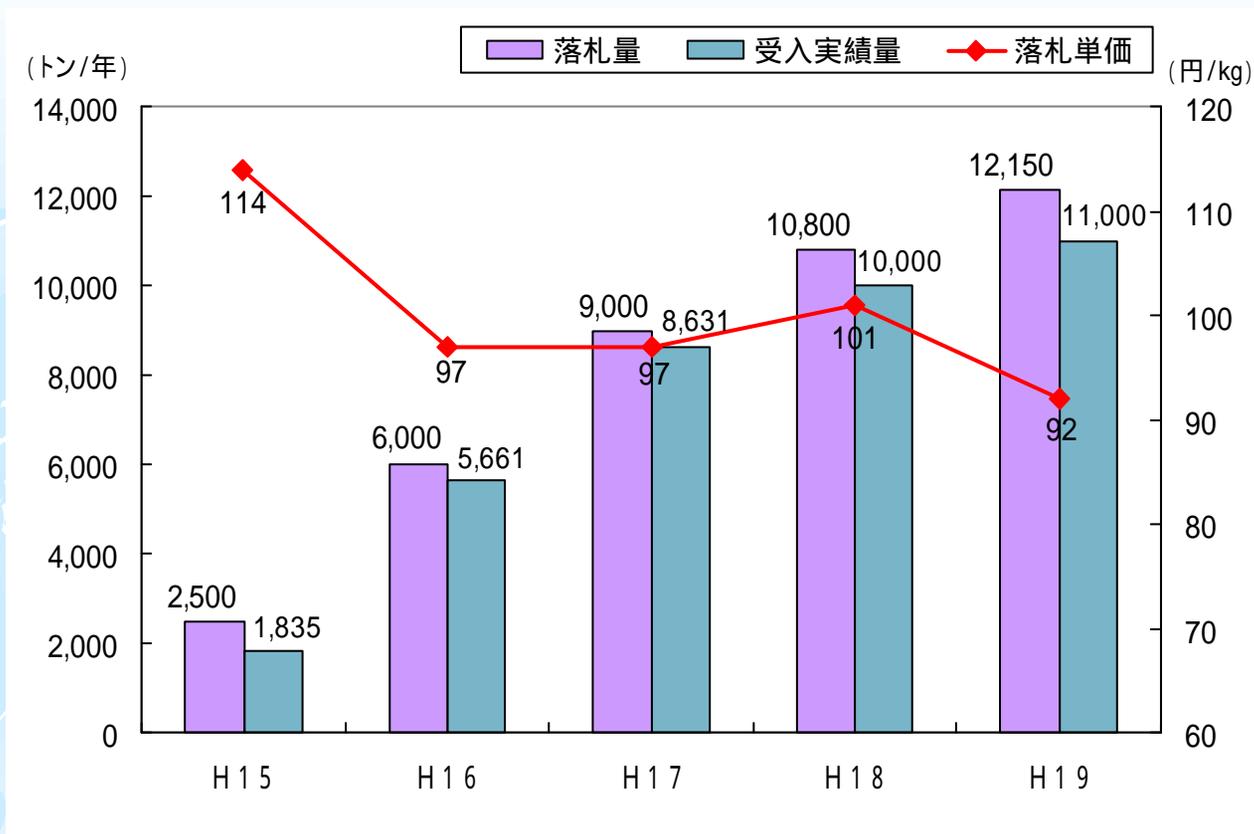


再商品化プロセス（破砕～造粒ライン構成）



再商品化量の推移

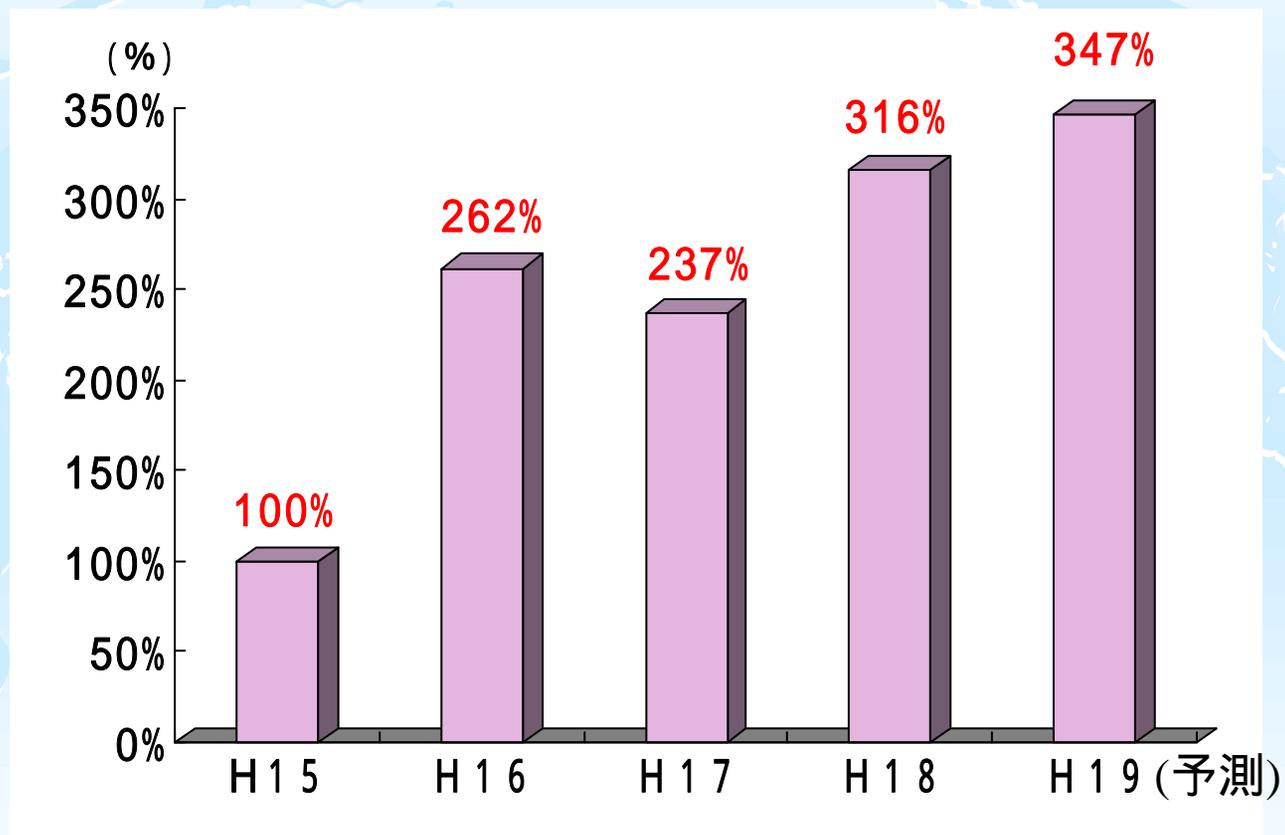


落札単価を下げる為に毎年設備増強

平成18年度の落札単価は、遠隔地の落札による運賃コストの増加により落札単価が上昇した
平成18年度、平成19年度の受入実績量は見込み

再商品化における生産性向上

生産性の伸び率 kg / h人



作業員の熟練、ライン構成の組み換えにより生産性向上

再商品化の収率

		2005年										2006年			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	総計
搬入量	(kg)	731,940	760,640	742,600	699,620	779,850	699,100	695,280	679,680	661,040	754,400	652,740	774,720		8,631,610
製品出荷量	(kg)	11,370	286,805	349,590	472,240	428,333	431,930	420,820	442,780	360,130	340,960	430,340	394,310	72,657	4,442,265
残渣(燃料化)	(kg)	208,756	290,300	367,360	341,200	394,830	389,230	335,480	343,410	310,760	378,810	348,110	480,608		4,188,854
残渣率		28.5%	38.2%	49.5%	48.8%	50.6%	55.7%	48.3%	50.5%	47.0%	50.2%	53.3%	62.0%		48.5%

		2006年										2007年			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	総計
搬入量	(kg)	775,430	917,320	914,780	827,930	859,200	834,000	854,430	842,460	882,600	808,350				8,516,500
製品出荷量	(kg)	322,843	418,650	406,750	331,820	562,120	355,870	499,690	435,720	372,830	376,990				4,083,283
残渣(燃料化)	(kg)	342,190	409,450	455,970	415,340	447,590	402,950	422,460	451,400	414,440	395,580				4,157,370
残渣率		44.1%	44.6%	49.8%	50.2%	52.1%	48.3%	49.4%	53.6%	47.0%	48.9%				48.8%

1月末時点でペール在庫112t、仕掛在庫14t、製品在庫138t、残渣在庫10t有り

容器包装リサイクル協会へ提出の月次報告書からの抜粋

残渣は隣接のRPF工場に出荷、運搬費は0円です

収率51%を維持

再商品化製品の状況（ペレット）

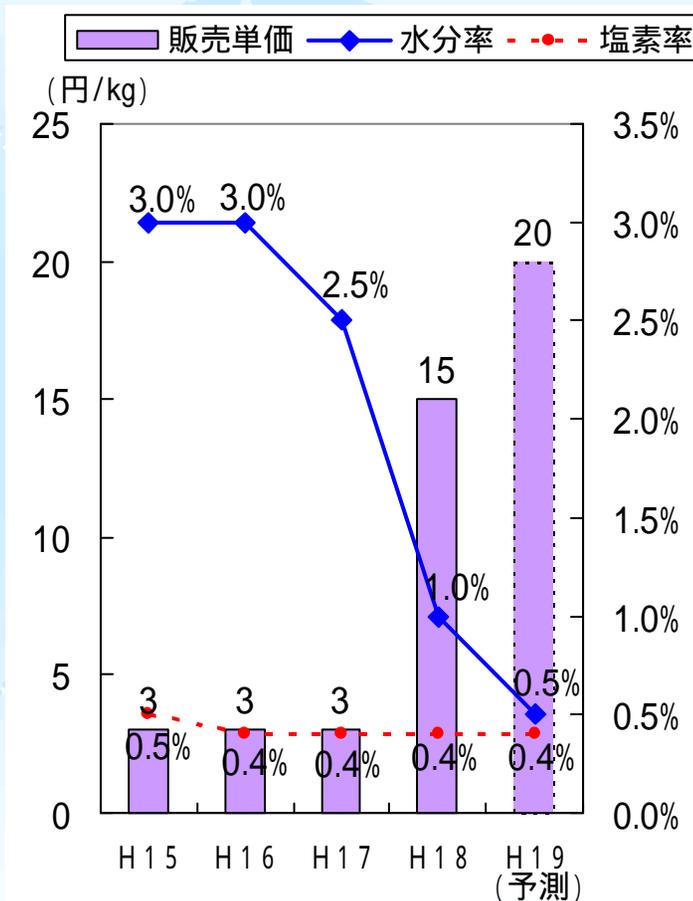
PP・PE混合ペレット



PSペレット



製品販売単価と品質推移(PP・PE)



品質の向上に伴い、製品販売単価が上昇している